

全教中四九ブロック 青年教職員学習交流集会 in 香川

2015年11月28日・29日

集会報告書



中四九ブロック 青年教職員学習交流集会 実行委員会(香川)



みんな、久しぶり！
オレだよ、オレ！
詐欺じゃないよ！！
…え、覚えてない!?

みなさん、お久しぶり！うどん健だよ！当日は体調不良で行けなかったけど、ドローンに付けたカメラで遠くから見てたよ！盗撮じゃないよ、えらい人にいいって言われたんだ。そんなことより、11月28日・29日に行われた中四九ブロック青年交流集会の様子を報告するね！



～ 1 日 目 ～

全体講演会

「私の支援はエンドレス ～今、教育現場に期待すること～」と題し、草原比呂志さんに発達障害のある子供たちとの関わり合いについての講演を行っていただきました。

<感想>

- ・相談者さんとの事例を聞くことができ、大変参考になりました。
- ・初めて聞く言葉もありましたが、事例を挙げながらわかりやすく説明してくださいました。学ぶことが多く、あっという間に時間が過ぎました。
- ・体験や例の話が多々あり、イメージしやすかった。実際に私はそういった人や子供に出会ったことがない（気付いていないだけかもしれない）が、これからの準備ができたらいいなと思いました。
- ・ASDの子供たちは本当に自分を理解してくれる人を求めていることを改めて実感した。特に印象に残ったのは、「彼らに自分たちの文化を押し付けない」ということ。彼らは彼らなりの意見があるのだから、それを否定すると信頼関係に響くし、アイデンティティーも崩壊してしまうと思った。タイプに応じた支援が必要。
- ・普通科高校にも配慮を要する生徒が多くいる中で、サポートの仕方、支援の在り方を聞くことができ、大変勉強になりました。



分科会

小中高の連携

全体講演でお話して下さった草原さんを交えて、小中高の連携について話し合いました。

<感想>

- ・普通校の先生方が抱える悩みを知ることができた。
- ・皆さんの悩みを聞くことができ、勉強になりました。司会・講師の先生を中央の席にしたら、もっと聞きやすく話しやすかったと思います。
- ・小・中学校では特支の生徒の高校進学について真剣に悩まれているので、高校でも学校ごとで窓口や対応がいろいろあることを知ってもらいたい。中高の連携はとても重要だと感じた。



生徒における悩みは
尽きませんよね…





戦争体験を語り継ぐ

70年前に起こった高松空襲を実際に体験された喜田さん、浄土さんをお迎えし、今の日本が向かっている状況なども踏まえて戦争について語りました。

<感想>

- ・貴重な体験を聞くことができ良かったです。今務めている学校でも、修学旅行へ向けての平和学習をしており、どのように生徒へ伝えるべきか悩んでいたもので、大変参考になりました。
- ・戦争は絶対に繰り返してはいけないことを痛感した。戦時中は優秀な科学者を集め、新技術の兵器の開発をさせたという事実は本当に悲しいことであると思う。戦争の度に科学が進歩しているのは事実だが、科学をそのような面で活かしてほしくない。
- ・戦争を体験している人の生の声が聞けて、非常に貴重な時間でした。この話を次の世代に伝えていく手段や内容を今後考えていきたいです。そして、私ももっと勉強していきたいと感じました。
- ・私は今年広島と長崎を訪れたが、戦争を体験された方のお話はとても心に響いた。アウシュビッツでの惨劇、特攻隊の実態、高松空襲での体験、ヒロシマやナガサキ…このような残酷な出来事があったのは事実。これらを否定したり、臭い物に蓋をするような態度をなぜ取るのか。私には信じられない。戦争法案に反対。
- ・高松空襲のいくつかの聞き取りの話は、広島ではなかなか聞けないものなので聞くことができ良かったです。また、浄土さんのお話があることで、戦争の被害と加害の両面から戦争のむごさを考えることができました。今日学んだことを様々な切り口で子供たちに繋いでいこうと思います。



SST・ワークショップ

アイスブレーキングやブレインストーミングなどを行い、コミュニケーションの取り方を学びました。

<感想>

- ・アイデアが豊富。日常で使えるアクティビティでした。
- ・高校ではこのような活動をしていることが少なく感じており、非常に新鮮でした。以前に比べて生徒間のコミュニケーションが少なく、友人関係でつまづくような生徒もいるため、ホームルームなどを用いてクラス内の仲が深まるようにしていきたいと思います。また、こういった活動を高校でもしていくべきだと感じました。



この二人の関係、進展しているのでしょうか？(笑)

保護者対応

保護者とのやりとりの中で、良かったこと・困ったことなど身の回りで起きた体験談を話し合いました。また、こんな時にはどうするかという事例をDVDも見ながら考えていきました。

<感想>

- ・小野田先生のDVDを見ながらだったが、実際の現場はという感じでの話になって非常に分かりやすかった。
- ・面白いDVDでとても勉強になりました。貴重な体験談が聞けて良かったです。
- ・最近は何でもかんでも先生方に押し付けられたいと感じている保護者の方もいるようで、私たち教員の身の振り方も考えねばならないと感じた。また、生徒の気持ちをどれだけ考えられるかがとても大事なのは分かるが、多忙化が自分の中ではネックになっていて、正直なところそんな余裕がない自分がある。



～2日目～

香川の良さをとくと知るがよい！！

朝の会&終わりの会

ラジオ体操（変速バージョン）にて、朝から体を動かしました。この後のワークショップでは体を動かすことが基本になるので、みなさんよく動かしてください！ちなみに、体操のお兄さんは前日の会で飲みすぎてしまい、当日の朝も気分が悪かったようで本番のバク宙がヒヤヒヤものでした（笑）挨拶もそこそこに、この後は2グループに分かれての活動になるので記念写真を撮りました。報告書の表紙、いい感じでしょ♪



ワークショップ ～香川県のいいところ発見☆～

うどん作り体験

香川と言えば、なんといっても「うどん」ですね。中野うどん学校でうどんの生地をこねる、麺棒で伸ばして等間隔に切るなどの工程を踏み、実際に自分たちで作ったうどんを食べました。生地をこねたり、足で踏むのは力はあるものの難しくありませんが、伸ばしたりするのが結構コツがいるんです。ちなみに、香川県では小学生の頃にうどん作りを体験するというのがメジャーなようです。さすが、うどん文化！



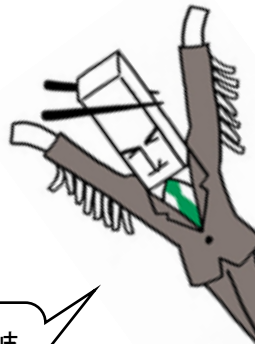


金毘羅さん参り

香川でもっとも有名な神社である「金刀比羅宮」、通称こんぴらさんに参って来ました。階段の数なんと1368段！筋肉痛になった方はいらっしゃいませんか？奥の院まで進むと、望遠鏡が設置されています。望遠鏡で讃岐富士も見れ



ますよ！

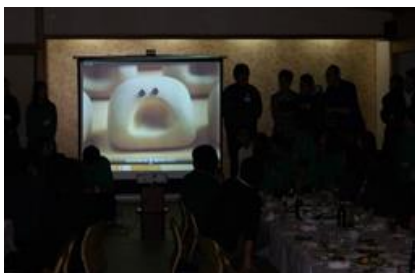


その望遠鏡で望むものは、讃岐富士か、はたまた讃岐美人か…

実行委員より

実行委員会は7月頃から動き出し、この日のために忙しい中集まって準備を進めてきました。参加してくれた皆さんから、「香川の良さを知れた」、「実行委員の方からパワーを頂いた」、「忙しい中で来るべき最後まで悩んだけど、来て本当に良かった」など、私たちとしても嬉しい言葉を頂きました。また、皆さんの笑顔を見ることで、本当にやってよかったと感じることができました。来て頂いた皆さん、本当にありがとうございました！…あっ、香川県民の心「かまど」は忘れないように！（笑）

来年度の交流会は佐賀県にバトンタッチになります。今から楽しみです！今後とも青年部を盛り上げていきますので、今後ともよろしくお願い致します！！





ま・た・来・て・ね♡